



第35回沖縄県芸術文化祭の催しの一つとして、国内外で活躍するプロの演奏家によるクラシックコンサートを県内7箇所の公共ホールで開催します。



♪音楽を「体験」する
アウトリーチでは、演奏家自身がそれぞれの方法で音楽を「体験」させてくれます。
ピアノを解体して音が出る仕組みを見せるピアノリスト、音当てクイズを出題するクラリネット奏者などその方法は十人十色。ついさっきまで廊下を走り回っていた子どもたちは、初めて見るプロの演奏家たちの言葉や行動に集中し、音楽を心で感じとりまします。

♪第三十五回沖縄県芸術文化祭
沖縄県芸術文化祭では、美術・書道・写真の公募展、琉球舞踊舞台、沖縄芝居、クラシックコンサートとそれぞれの体験教室を開催します。
今回は、その中のクラシックコンサートについて紹介します。
クラシックコンサートの体験教室で演奏家は、コンサート前の数日間、その地域の学校や施設へ出かけ、少人数を対象とした「音楽教室」を開きます。これまでホールで観客を待っていた演奏家たちが、自分から外に出かけることを伸ばすこと」と呼んでいます。

公演スケジュール 料金：一般 1,000円 学生 500円
※開演日時、料金等については、変更される場合もあります。事前にお問い合わせください。

演奏者/タイトル	日時	会場(お問い合わせ)
Quartet Spiritas 「カルテット・スピリタス コンサート」 ～サクソ四重奏の音楽旅行～	6月17日(土) 午後7時開演	パレット市民劇場 (那覇市文化振興課) 098-831-8401
	6月24日(土) 午後7時開演	宜野湾市民会館 098-893-4431
木管五重奏DUHA 「DUHAの"ピーターと狼"」 ～木管五重奏～ ※DUHAはチェコ語で虹	6月24日(土) 午後5時開演	南城市シュガーホール (南城市文化センター) 098-947-1100
大森智子(ソプラノ) 中川賢一(ピアノ) 「ソプラノとピアノが奏でる 夢・未来コンサート～創造～」 ～ソプラノ&ピアノ	7月1日(土) 午後7時開演	金武町立中央公民館 098-968-2992
drops&宗田舞子 「弦楽アンサンブルとソプラノで奏でる 音楽の旅」 弦楽四重奏&ソプラノ	7月8日(土) 午後7時開演	うるま市民芸術劇場 098-973-4400
宮本安子with中路友恵 「みくすいコンサート2006」 ～マリナー～	7月9日(日) 午後2時開演	ちやたんニライセンター 098-936-3492
アンサンブル・ダッフォディル 「～うたかた～Ensemble Daffodil」 ～ヴォーカル アンサンブル～	10月14日(土) 午後5時開演	名護市民会館 0980-53-5427

お問い合わせ 県文化振興課 TEL:098-866-2768

♪音楽を「聴く」
残念ながら、アウトリーチは限られた方々しか参加できません。しかし本番のコンサートこそが、演奏家の本当の腕のみせどころです。教室では普段着でおしゃべりしていた演奏家たちが、まるで別人のようにタキシードやドレスを身にまとい、ステージ上でプロとして音楽を奏でます。観客は、質の高い演奏に魅了され、音楽を「聴く」ことを体験します。
六月十七日から七つの公演が行われます。新しいことを体験し、文化に触れることは、人を元気に、心を豊かにします。ぜひ一度、コンサートホールへ足を運んでみてください。きっと新しい発見がありますよ。

演奏家からのメッセージ



大森 智子 さん
(ソプラノ歌手)

「はじめていやーたい!
(はじめまして)
みんなは歌が好きですか?
私は大好きです!
大好きな歌をはやくみんなに
届けに行きたいです。」



中川 賢一 さん
(ピアニスト)

「あおうみ、あおいそら、沖縄
大好きです!すんだひとみをもつた、
元気いっぱい皆さんに会うのをと
もたのしみにしています。音楽を通
して、はじけた楽しい時間を一緒
にすごしましょう!」

タバコの影響を 考えましょう

～世界禁煙デーと禁煙週間～

世界保健機関(WHO)は、毎年5月31日の「世界禁煙デー」から一週間を禁煙週間とし、世界の人々に禁煙を呼びかけています。

「タバコ:どんな形や装いでも命取り(Tobacco: Deadly in any form or disguise)」

この今年のスローガンは、噛みタバコやガムタバコ、箱に「ライト」や「マイルド」など表示されているタバコも含め、全てのタバコ製品に危険があると警告しています。



1 喫煙の健康への影響
喫煙は、慢性気管支炎の原因となるほか、肺がんなどいくつかのがん、心筋梗塞、脳卒中などの重い病気の危険因子であることは広く知られています。また、歯周病や胃潰瘍などの一見喫煙とは関係のなさそうな病気を引き起こすこともあります。
さらに、喫煙の影響は、本人だけでなく、周囲で間接的にタバコの煙を吸い込む人々の健康にも影響を与えます。

2 沖縄県の状況
沖縄県の喫煙状況は、男女共に減少傾向ですが、二十代から四十代男性の喫煙率は約五十%と高く、若年女性や妊婦の喫煙率は増加しています。
そこで沖縄県では、「健康おきなわ二〇一〇」に基づき、喫煙者の減少や

3 禁煙と分煙の推進
禁煙に加えて、他人のタバコの煙を吸わないよう、喫煙場所を完全に仕切る「分煙」対策も重要です。学校やレストラン、ホテル、公共施設などを対象にした調査では、全施設中、禁煙が二十七%、分煙が五十六%という結果でした。
しかし、分煙と答えた施設の約七割以上は、喫煙場所と禁煙場所が完全に仕切られていないことがわかりました。また、レストランやホテルなどでは四十%以上が喫煙自由で、分煙のためには、「費用やスペース」の確保が必要のほか、「来客者」の協力が不可欠です。
そのため県では、禁煙や分煙の大切さをみなさんに理解してもらい、各施設の状態に応じて分煙を推進しています。

4 沖縄県禁煙・分煙施設認定制度
県では、各種事業所やレストラン、ホテル、病院、官公庁など、多くの人利用する施設での禁煙や分煙を推進するため、世界禁煙デーにあわせて、「沖縄県禁煙・分煙認定制度」をスタートしました。
この制度は、禁煙・喫煙の認定要件

【認定施設の流れ】


- 施設管理者が、各地区の福祉保健所(保健所)へ申請書を提出
- 福祉保健所(保健所)の職員が、施設の確認調査をする
- 福祉保健所(保健所)は、認定証(ステッカー)を交付する
- 県のホームページなどでの公表を行う

【問い合わせ先】
県健康増進課
098-866-2209
県北部福祉保健所(北部保健所)
0980-52-5219
県中部福祉保健所(中部保健所)
098-938-9701
県南部福祉保健所(南部保健所)
098-889-6591
県中央保健所 098-854-1007
県宮古福祉保健所(宮古保健所)
0980-73-5074
県八重山福祉保健所(八重山保健所)
0980-82-3240

【認定施設の区分】

- 敷地内完全禁煙認定施設
- 施設内完全禁煙認定施設
- 分煙認定施設

認定証(ステッカー)



を満たす施設を対象に、認定証(ステッカー)を交付し、掲示してもらいます。また、県のホームページなどで公表し、みなさんの健康づくりのお手伝いをします。